



与謝野町

第13号

平成21年8月10日

# 議会だより



桑飼保育園の七夕まつり

## 主な記事

地域活性化・経済対策 .....	2 P
リフレかやの里指定管理者の指定 .....	8 P
京都地方税機構の設立 .....	12 P
ここが聞きたい（一般質問） .....	16 P

## 表紙写真を募集します

町内でのイベントの様子や、日々の町の様子など、あなたの写真で議会だよりの表紙を飾ってみませんか？

●応募方法 撮影した写真データを電子メールでお送りください。 ●応募先 [gikai@town.yosano.lg.jp](mailto:gikai@town.yosano.lg.jp)

# ・住宅改修に助成

経済対策補正予算  
(第3号)

## 5億193万円を計上

### 6月定例会のあらまし

6月2日から26日までの25日間の会期で開催した6月議会は、地域活性化・経済対策を盛り込んだ大型補正を中心に、「リフレかやの里」の指定管理者の指定、小学校舎耐震補強工事請負契約など町から提案された報告3件、議案30議案、議員提案4議案（人事・意見書・決議）を審議、延べ53名が質疑、9名が討論し、「リフレかやの里」（否決）を除く議案を可決した。

また、一般質問は、14名の議員が経済対策など行政の考えを質した。

\*ICTとは  
情報通信に関する技術一般の総称であって、ひんぱんに用いられてきた「IT」と、ほぼ同様の意味である。



小学校のパソコン教室

## 学校（ICT）環境整備にも

## 1億4977万円

# 有線テレビ加入促進

## 地域活性化・経済対策に

### 主な事業内容

■地球温暖化対策 1,509万円  
(低公害車導入など)

■安心・安全対策 1億1,067万円

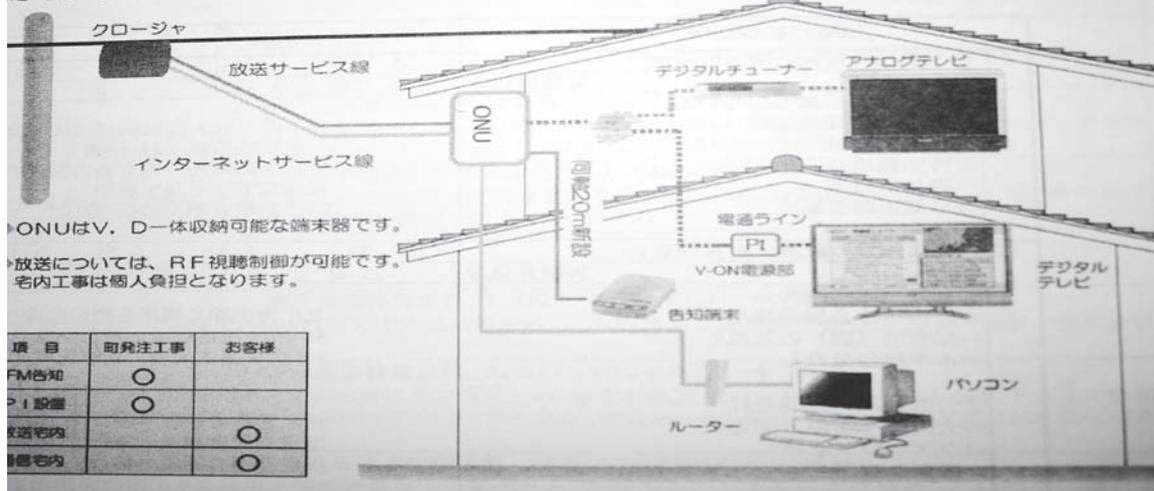
AED設置 718万円  
 消防防災設備整備 5,500万円  
 地域防災力強化 445万円  
 堆積土砂等除去 880万円  
 遊具整備・小学校プール改修・  
 給食センター施設整備 1,500万円  
 水道用地整備 1,000万円  
 有害鳥獣対策 323万円  
 道路緊急対策 300万円

■少子高齢化対策 2,100万円  
(保育所施設整備など)

■教育関係事業 1億6,553万円  
 学校教育施設整備 1,576万円  
 学校ICT環境整備 1億4,977万円

■その他 1億8,964万円  
 有線テレビ加入者促進事業 1億0,800万円  
 住宅改修助成 2,000万円  
 観光施設整備 4,200万円

#### 込・宅内工事イメージ図



宅内工事のイメージ図

# 有線放送事業の 地元発注について

谷口忠弘

**問** 宅内工事費が無料になり加入促進が図られることはいいが、工事の発注はどのようになるのか。

**企画財政課長** 地元説明会を開催し、選定業者について、個々のお家で要望をお聞きしたい。

思えるが。

**商工観光課長** 連携は常にとっており、商工振興に十分配慮した。

## 商工会との連携は

**問** 国から多額の経済対策の交付金が交付されたが、備品購入が主で商工振興策には乏しいように

**問** 学校の環境整備として今回大型テレビの購入が約200台を超えるが、発注方法をどうされるのか。

**教育推進課長** 地元企業に配慮しながら、景気対策という観点で検討していきたい。

## 新築工事も対象に

赤松孝一

**問** 3月議会の一般質問が早速具現化され、与謝野町住宅改修補助金交付制度が設けられた。この制度は町内の活性化や環境美化に大きく貢献するものと期待する。しかし、対象工事から新築工事が

はずれている。人口増、固定資産税、本町の分譲宅地業者等の観点から、新築工事も対象にするのが得策と思うので再考願いたい。

**町長** 検討する。

## エコカー減税は 景気対策になるか

畠山 伸枝



エコ・ハイブリット（公用車）導入

**問** 行革のもとで、町長の車を含め、5台の公用車を購入することのだが、3台はハイブリッド車、2台はディーゼルトラックと保冷車。燃費がどれほど変わるのか。

**総務課長** 町長の車で約3、5倍の燃費の節約。ディーゼル車は、環境にやさしいバイオディーゼル車。

**問** 麻生総理は「厳しい経済情勢下、環境性能に優れた車に思い切った減税措置を講ずる」といっている。結局、自動車販売促進にすぎないではないか。こうまですてて公用車を購入するのは国の方針に沿ったものか。

## 加悦教室は点検が必要

勢旗 毅

**問** 学童保育は、夏休みには人数も相当増える。加悦社協の、二階の教室

は主体構造部がゆがんでおり、非常に危険に思えるが。

**福祉課長** 廊下は少し波をうっているが、耐震調査は行っていない。

## 在庫のゴミ袋どう処理

この減税のつげは消費税の増税で賄おうとしていることは許せないが。

**企画財政課長** 必要な事業にお金を投入することで経済危機をなんとかしたいという政策。

**問** 家庭用ゴミ袋の価格が大幅に下がったが、小売店にはどう指導。

**住民環境課長** 石油価格の下落で下がったが、独禁法もあり、直接商店への指導はできない。在庫は量にもよるが、不法投棄回収の際に使うような措置も考えている。

## 小学校に大型TV

**問** 50インチのデジタル対応テレビを189台購入の予定だが大型が必要なわけは。また、経済産業省によると、32インチを越えると非常に電力の消費が大きくなるが。

**教育推進課長** 50インチ以上であれば、将来、電子黒板に活用できる。

## 道の駅のとトイレは

**問** 道の駅の駐車場のトイレは非常に不評だ。

**商工観光課長** 町の入り口でもあり、木造なので腰回りを防水加工の板張り にしたい。

## 区に 予算配分を

野村生八

**問** 各区に予算を配分し、区で優先順位を決め、区が自ら事業を進められるようすべきではないか。

**建設課長** 要望の1割程しかできていない。区で優先順位を決めて取り組むのは困難ではないか。

**問** 予算を配分すれば、十分できると思う。ぜひ今後の補正で実現を。

**建設課長** 調整検討する。

## AED設置箇所は

浪江郁雄

**問** 今回、新たにAEDが設置されるが。

**総務課長** 各自治区の公民館などに25台。各地域の体育館とグラウンドに6台。山の家などその他施設に5台の合計36台を予定。

**問** 今後の検討箇所は。

**総務課長** 現時点では今回の設置で全てだ。

**問** 今後の検討箇所は。

**総務課長** 現時点では今回の設置で全てだ。

**問** 今後の検討箇所は。

**総務課長** 現時点では今回の設置で全てだ。

## 今回、自治区要望の 実現予定は？

伊藤幸男

**問** この間、行革によって、自治区からの要望は削減されてきたが、今回優先順位もつけ、実施し

ていきたい。

**建設課長** 多くはないが、優先順位もつけ、実施し

ていきたい。



不法投棄防止ネット予定地

## 岩屋峠にもごみ投棄防止フェンスを

有吉 正

**問** 香河峠にごみ投棄防止フェンスが設置される。長さが高さは。除雪に影響はないか。

**住民環境課長** 長さ450m、高さ1、8mでモデル的取組だ。

**建設課長** 7、5mの幅員で路肩の広い所に雪を集める。

**問** 府道2号線岩屋峠も不法投棄が多い。毎日暗

いうちから掃除をしておられる方もいる。年に一度は谷底から大型ごみを引き上げている。岩屋峠に投棄防止フェンスを設置するよう土木事務所にお願いして欲しい。

農業用水路・農道・電気柵など必ず受益者分担金がある。成果主義で領収書・完成写真が必要。町には様々な基金があるが、借りることができるか。

## 貸し出し基金の創設

**問** 京都府地域力再生プロジェクト事業のときにお願いしたが、例えば

**町長** 検討する。

## 賛成討論

### 住宅改修助成制度の創設に期待する

伊藤幸男

国の経済対策臨時交付金は、定額給付金に続く選挙前のバラマキ予算で、大企業支援に偏ったもの。しかもエコ対策も問題を抱えている。

これらの財源を政府与党は2年後の消費税増税で賄う計画だ。

今回の補正では、厳し

い地域経済の下で、仕事づくりと循環型経済として、民間の住宅改修助成制度が創設された。この制度は旧加悦町でも実施され、18倍もの経済効果があつたもの。町内の業者や住民からも、期待されている。

# 一般会計補正予算（第1号）

## 職員給与3,417万円減額し

## 雇用対策に2,692万円計上

### 阿蘇シーサイド公園の マナーも限界

上山光正

### スプリングクラー義務化

浪江郁雄

**問** 雨の日を除いて、週3日は「ゴミ拾い」の日。四阿（あずまや）付近及び道路にもタバコの吸殻・不純なゴミが散乱。青少年の育成にも悪影響。初夏が近づくと、花火も加わり一段とエスカレート、加えて芝生内に犬の糞害が後を絶たない。

林・防風林の役目もして、いると考えるが、地域から橋立が見えないとの意見も考慮したい。

**問** 消防法改正により、認知症高齢者グループホームなどにスプリングクラー設置が義務化。対応は。

**福祉課長** 「あじさい苑」と「虹ヶ丘」には

設置済み。今回、「グループホームよさの」に設置。今後は、「ふれあい」と「芳寿館」に設置しなければならぬ。

**問** 国は整備の推進に基金を創設する。活用を。

**問** 避難訓練なども重要だ。取り組みは。

**福祉課長** 指導を徹底している。施設側も消防署と連携し実施されている。

**福祉課長** 有利な福祉空間整備交付金で対応。基金が活用できる「与謝の園」は施設と協議し検討。

ここは、防犯灯・防犯カメラの設置と、一番南側の未整備地に犬の放し飼いの場、ドックランの柵はできないか。

**建設課長** 公園は一定の照明を設置している。

防犯灯の関係ですが、四阿付近も無電柱化で電線管が地中にある。

公園事業費1億5千万円程度の削減もしており、補助に乗って考えたい。

ゴミの問題は看板を設置し啓発していきたい。

植樹の件ですが、防砂



マナーを守ろうみんなの公園

### 外国語教育は 小学校から必要か

谷口忠弘

**問** 初等教育における知的活動で最も重要なのは、読み書きそろばんだと言われている。週27時間しかない授業時間では外国語を取り入れるには無理があるように思うが。

**問** 導入目的に国際感覚を身につけるとあるが、私は日本の文化、歴史、文学、言語などを学ぶことが重要で、その知識をもっていてこそ、真の国際人と成り得るものだと思うが。

**教育長** そのツールとして語学が必要だと思う。

感じている。

# 5月臨時会

## 臨時会のあらまし

町長・職員・議員のボーナスを0.2ヶ月カットする条例ほか11件を審議、可決した。

## 1万円引上げを問う

勢旗 毅

**問** 国保税の介護納付金分が1万円アップする。運営協議会での意見は。  
**保健課長** 特に意見もなく、ご理解いただいた。  
**問** 1万円引上げになる世帯数と所得階層は。  
**保健課長** 約40世帯と5百万円所得の階層。

## 遅れている下水道 石川中心部に着手

井田 義之

**問** 設計委託450万円。石川中地く上地（旧香河川沿）の設計との答弁があった。河川工事が未完了の箇所もある。発注はいつ頃の予定か。

**下水道課長** 京都府・町建設課と連絡・調整しながら、河川工事の済んだ所から発注したい。予定は秋頃を考えている。



進む下水道工事

## 高齢者の 居宅改修事業の改善を

伊藤 幸男

**問** 超高齢化のなかで、施設介護は限界と国が言っており、在宅介護の充実が求められている。介護度の変化もあるので、2度目の居宅改修助成も必要ではないか。  
**福祉課長** 検討したい。

**ゴミ回収の改善を**  
**問** 雪の中での高齢・身障世帯の分別ゴミ回収は見直しがいるのでは。  
**住民環境課長** 今後の検討課題だと思つう。

## 広告料40万円の専決 同じ会計なのに

井田 義之

**問** 大道団地の完成による広告。福知山・舞鶴以北に新聞折込みと聞く。日吉ヶ丘ほか多くの物件が残っている。  
同じ特別会計、一緒にPRすべきだ。

**建設課長** 景気対策で年次は限られるが、借入金や金利に特例が設けられており、今回は大道団地を早く売りたい。  
なお、日吉ヶ丘等は昨年11月に広告済みであり、今後の検討課題としたい。

# 拠点施設

## 指定管理者の指定

# 否決

### 指定管理者の指定について

上山 光正

**副 長** 周辺地域と農業活性化の拠点施設として運営され、レストラン・食事処及び宿泊施設、農林産物加工施設等に活用するとされている。

一方「リフレしかやの里」に係る国からの補助金等の償還計画の内容は。

**農林課長** 食と健康の拠点施設は、本格派レストランを目指し、中高年の女性客を中心として、昼食に特化したグルメの里を考えている。

平成10年に農林水産省の補助事業を受け、事業費約9億円で辺地債も借用、すでに償還済み。



入浴施設は地域の願い

### 条例との整合性がない

糸井 満雄

**副 長** 浴場を廃止し福祉施設となる内容で、食と健康の拠点施設（リフレしかやの里）条例と提案内容に矛盾があり、整合性がない。

設置目的、業務内容との整合性についてどのようになっているのか。

① 健康回復を目的とした宿泊及び入浴に関する業務の位置づけ。

② 福祉施設としての位置づけ。

**副 長** 現施設を自由な発想で運営することを目的に公募したものであり、浴場利用は応募条件としていない。

また、宿泊についても、町民の意向に添えるような、従来と変わらない対応をしたい。

管理運営は、福祉法人にゆだねるが、福祉施設とは考えていない。

従って、設置目的に合致した提案と認識している。

条例は、後日改正する。

### 入浴施設の分析は

勢旗 毅

**副 長** 20年度入浴施設利用者の比率は、全体利用者の66・5%を占めている。入浴施設が赤字の要因であったり、経営を圧迫したとは思えないが。

**農林課長** 収入はそこそこあっても、フロント等の共通経費の配分の見方にかかっている。

### 地域への貢献は重要な視点では

伊藤 幸男

**副 長** よさのうみ福祉会の「地元農家との共同など地域社会への貢献」との提案は、新しいまちづくりの重要な視点だ。

**農林課長** 私もそう考えている。

**副 長** 元従業員の再雇用は、応募条件には、配慮するよう入っている。

# 与謝野町食と健康の リフレかやの里

賛成 7  
反対 10



## リフレ再開の事業内容問う

多田正成

**問** 事業内容から入浴施設が廃止となっている。風呂は改修され加工施設となるが、撤退されたら入浴施設は元に戻るのか。  
**農林課長** もしそつなれば風呂は元に戻らない。食と健康からハーブ園や果樹園との取り組で心のリフレッシュであったり、

滞在して農業体験で健康をと思っている。  
**問** 周辺一帯の構想から、工芸の里に四季折々の花を群生させ障害者の方の就労の場の提供を。そしてリフレに地元雇用も図って共栄していく、スポーツの視点から見ても登山マラソンも全国から参

加され、又別の各種イベントや観光の視点からも、もてなしや癒しの拠点として入浴施設が必要では。  
**町長** 応募を受けた中で風呂の廃止を含めて管理者を決定した。今後、全体の構想を考えたいが、風呂は廃止の方向でご理解願いたい。

**問** 「よさのうみ福祉会」での再開に期待している。ハーブ湯があつたほうが効果は高いのでは。  
**農林課長** ないよりはあつたほうが良い。しかし、費用対効果を考えると、今回の提案にし

**問** 重油代が負担の原因だが、間伐材を燃やすポイラーにすれば、山を守る事業に取り組むことにもなり、費用対効果は高くなる。ハーブ湯の再検討をすべきではないか。  
**町長** 応募のなかで、最良の案を選んで提案した。

## リフレの再開にむけて

小林庸夫

**問** 「食と健康の拠点」としての設立時の理念を理解していただける団体または、法人に譲渡される考えはなかったのか。施設は経年劣化し更新時期は必ず来る。設立された時はそれなりの目的をもって造られたものと思うが、行政が本当に施設確保せねばならないものか否か、判断求められる

時期になつていいると思う。後年、行政負担の軽い政策が大切。  
**町長** 環境も良い中での施設であり再開は町民の期待も大であり、財産を有効にかつ地域に元気を出していただくために、農産物加工に活用していただきたいと指定管理者での運営提案した。

**問** よさのうみ福祉会のサービス業参入について新聞報道を読まれた方から不安の声を聞けが、ヒヤリングから何を感じられたか。  
**副町長** 第三者も入った選定委員会でも不安払拭するだけのネットワークの蓄積、ノウハウがあると判断した。財務状況は非常に良い。長きにわたる福祉部門の活動実績をみると、途中での退却はないと、頑張ってやっていただけると判断した。

## リフレを再開し ハーブ湯の再検討を

野村生八

# リフレ加悦の里 指定管理者の指定

## 討論

### 反対討論

指定管理者制度を扱う側に問題点がある

上山光正

本来、指定管理者制度は、収支バランスを得やすい施設で採用することが適当で、利用増を目指

した住民サービスの質向上にも期待できる。管理者が自主的な経営努力をしやすい環境の整備

したがって指定管理者制度に問題点が潜むものではなく、制度を扱う側に問題点がある。

食と健康の施設リフレは地域住民の保養と癒しの場、周辺一帯のスポーツ、イベント、或いは観光振興ビジョン「美心与謝野」の視点から、美術、文学、もてなし心の拠点として入浴施設と共に再開が希望されている。経済が厳しいだけに甘え

は許されないが、地域の活性化と地域住民の自由な触れ合いの場と癒しの拠点との声は大きい。その立場から再検討の余地が必要と考え、本議案のリフレ再開に向けて、入浴施設が廃止される事に「反対」せざるを得ない。

入浴施設は地域の願い

多田正成



浴場の内部



浴場ガーデン



厨房



大型クーラー室外機

条例との整合性がない

浪江郁雄

6月24日の質疑応答の中で、「条例に合わないところがあり、9月に改正する予定」と答弁されたが、必要な時に必要な条例改正を行うべきであり、条例に反している事には賛成できない。

他に反対討論

赤松孝一

## 賛成討論

自立支援につながれば

家城 功

この施設は多くの方が一日も早い再開を望んでいる。浴場施設の廃止は残念だが、地域や周辺施設、農家等と連携をとり活性化が図られることは大いに期待するところ。

また経営方法は多くの障害者雇用をされ自立支援にもつながる事は障害

者の方の励みにもなる。不安材料は少なくとも無いが失敗は許されないという気持ちで取り組んでほしい。リフレの再建はこれが最後のチャンスとも考えられ、よさのうみ福祉会の新たに福祉を取り入れた計画と情熱に対し期待と可能性を信じる。

「リフレ」再開は、近隣住民の願い

畠山 伸枝

昨年6月から閉鎖しているこの施設の一日も早い再開は、住民の願いに叶える重要な課題。

提案された「よさのうみ福祉会」は、周辺地域の活性化や地域社会への貢献を鮮明にしている。地元農家などの運営協

議会もつくり、地元農産物の活用を進めるなどの経営方針は評価できる。住民からの要望の多い浴場については、大変厳しい町の財政であるが、住民の意向に耳を傾け、再開の成否の再検討をすべきと考える。

## 意見書

与謝の海病院脳神経外科診療再開を求める意見書

## 意見書

中山間地域等  
直接支払い制度の継続・充実を求める意見書

## 決議

北朝鮮の核実験に断固抗議する決議

## 陳情・要望

納税緩和措置の積極的活用と「京都地方税機構」への拙速な議決ではなく十分な説明・審議を求める要望書

最低賃金の引き上げと  
中小企業対策の拡充を求める陳情

# 京都地方税機構の設立

## (滞納税徴収の広域共同化)

広域連合で行う業務は、府・市町村が行っている税業務を共同で行うものです。徴収率の改善を目的としており、将来的には課税業務も一元化し、人件費や事務費などのコスト削減につなげることであります。



平成22年1月にスタート

## 滞納整理等の共同実施について

府税や市町村税などの滞納整理事務を共同で行う広域連合「京都地方税機構」の設立です。

府、市町村から移管を受けた滞納案件について、効率的かつ計画的に滞納整理を進め、税収確保と徴収率の向上を図るものです。府税や市町村税、国民健康保険税（料）の滞納データを集約し、督促状の発送、電話や文書での催告、納税折衝（相談）、財産調査や滞納処分（差し押さえ、公売など）を行います。

## 税の共同徴収は 暮らし・営業の破壊

野村生八

**問** 府職員による、違法な徴収が行われている。共同徴収で、市町村も違法で強権的な徴収をすることになるのではないか。

**答** 25市町村の課長に加え、各地方に10人の所長を置くなど一重構造で、税の負担が減るところが増えるのではないか。

**問** 課税業務はこれから検討するのに、なぜ80億円も負担が減るのか。

**答** 事務の共同化による効率化が期待できる。

徴収はしない。

**問** 課税事務もはじめれば、効率化できる。

## いよいよ 税の共同徴収 はじまる

小林 庸夫

**問** 町民税徴収が「京都地方税機構」という公的機関から入金するという流れが定着することによって、職員のお金に対して、

る甘さが生じないか危惧されるが。

**答** 税は職員も充分認識しており、貴重な財源ゆえ効果的に使う。

## 滞納処理対策 急務であるが

井田 義之

**問** 町政懇談会で滞納対策の質問に、給与の差し押え云々の答弁があった。その件数、金額等実績は。

**答** 旧野田川町で企業責任者の厚意により実施された。与謝野町ではないが、そんな気持ちで対処したいの思いで答弁したい。誤解あればお詫びしたい。

## 効率的徴収というが どこが違うのか

伊藤 幸男

**問** 国の悪政で、働く場もなく、社会保障も後退し、その結果、「税金を払いたくても払えない世帯」が生まれている。広域連合になれば、効率的な滞納整理ができるというが、今の町の徴収とどこが違うのか。

今の町の徴収と変わらない。延納や猶予は、今でもできる。

**税務課長** 納付書、督促、催告、延納、猶予など…、強権的な徴収はしない。

## 京都地方税機構の 設立について

多田 正成

**問** 府下全体の税機構を創り、滞納税の徴収にわざわざ新たな組織まで創る必要があるのか。

府下全体の徴収率は97・79%と目標に近い。当町独自で努力すれば新たな組織に参加しなくても目標は可能ではないか。

**税務課長** 税全体で93・0%であり共同化で98・0%にしたい。

**問** 市町村税平均徴収率93・4%で98・0%の徴収を目標だが、当町の一



未来を担え

## 反対討論

準備も説明も不足で時期尚早

野村 生八

住民への説明も議員への説明も十分されていない。時期尚早ではないか。強制徴収せずにごうやうして徴収率を上げるのかも示されていない。

負担も増え、システムも増え機構も複雑になる。住民も旧大宮町まで行くことになり不便になる。

苦しい営業で頑張っている業者にとって、強制徴収で営業が立ち至らなくなる。すでに不安の声も聞いている。

住民の暮らしと営業、安全を守る立場で、法に基づき徴収を行うことが求められており、今回の共同徴収には反対する。

賛成討論 赤松孝一

# 新しくお世話になります！

### ▽固定資産評価委員

(平成21年7月1日～3年)

与謝 大槻 邦雄  
幾地 牛田 敏子

### ▽公平委員

(平成21年7月1日～4年)

石川 坂根 功三郎

### ▽教育委員

(平成21年7月1日～4年)

岩滝 西川 明宏

### ▽人権擁護委員

(平成21年10月1日～3年)

三河内 吉岡 栄喜  
岩滝 半海 雅代  
弓木 廣野 美知子  
岩屋 村井 俊哉

# 条例改正

## 『クアハウス入岩滝』

管理運営を指定管理者に行わせることができ  
るよう改正する。

## 設置目的は守れるか

糸井 満雄

**問** クアハウスを指定管  
理者の管理に委ねた場合、  
設置目的（町民の健康増  
進と回復及び町の活性化  
を図る）が守られるか。  
**商工観光課長** 業務を充  
実していくことが基本で  
あり、今以上の活性化が  
図れるような指定管理者  
に委ねたいので、設置目  
的はクリアでき、条例に  
添った運営ができると認  
識している。

## 『かや山の家』

京都府加悦青少年山の家が、与謝野町に譲  
渡されたことによる。



三河内小学校の耐震工事

## 耐震補強工事

各小学校の耐震工事が議決された。  
工期は3小学校ともに  
平成21年10月30日

### 市場小学校

(株)川見建設 丹後支店  
金額 4,354万円

### 三河内小学校

金下建設(株)  
金額 4,794万円

### 山田小学校

福井建設 丹後営業所  
金額 7,521万円

## 実施されるのか 加悦中の耐震工事

服部 博和

**問** 山田小の外壁もびび  
が入ったり、汚れている  
が、修理するのか。  
**教育次長** 外壁もびび割  
れ修理と塗装をする。

**問** 2年前に耐震工事が  
早急に必要との提案を受  
けて審議していたが、設  
計業者に不備が多く、こ  
の業者に設計管理を委ね  
ることに懸念が生じたた  
め、指し止めを求めてき  
た。その後2年が経過す  
るが一向に工事に掛かる  
気配が感じられない。加  
悦の町民は、3中学校の  
統合の時は廃校になるの  
かと心配しておられる。  
現状はどうなっている  
のか。  
**教育長** 凍結状態になっ  
ていたが解冻していく。

# 委員会 の視察報告

## 総務常任委員会

平成21年5月27・28日  
視察先

奈良県宇陀市・明日香村

目的

- ①公共施設の跡地利用
- ②学校統廃合
- ③有線テレビの実状
- ④行財政改革
- ⑤重要(伝統的建造物群保存地)区

宇陀市の概要

平成18年1月1日合併

(大宇陀町・菟田野町・榛原町・室生村)

人口3万7千人

面積247.62km<sup>2</sup>

議会の概要 議員定数22人

平均年齢 61歳

会派制度は不採用

政務調査費

一人当たり年額36万円

\*市長は82万円であるが15%減額

研修内容

学校再編は声を上げてから3年で成し、同時に学校名は全て変更されている。



宇陀市元気村にて

小学校跡地建物は福祉施設、文化活動体験交流施設として地元民の見守る中、立派に管理運営されている。

有線テレビの加入率は96.52%、総事業費19億8千万円(18~20年)

一部NPO法人に番組作成を委託している。

紙面の都合上全てを報告できませんが参加者全員の報告書が、議会事務局へ保管してあります。

## 文教厚生常任委員会

平成21年5月14・15日  
視察先

社会福祉法人 総領福祉会  
(広島県庄原市)

目的

- 高年齢者・障害者福祉
- ユニバーサルケア「みと温泉」

障害者、高齢者、就学前児童など、複合サービスを提供。レストラン・温泉も備え、障害者の就労の場としている。高年齢者住宅も併設。

○「ハイヅカ湖畔の森」レストラン

障害者5人がレストラン業務で働く。赤字から今は黒字経営に。

○小規模多機能型居宅介護事業所「横山旅館」

廃業した老舗旅館を改装は皆無に等しく、旅館の雰囲気を残し利用している。考えられない。

視察先、広島県坂町

目的、ウォーキングによる



坂町にて

健康増進事業

広島市の東隣に位置し、海山といった豊かな自然に恵まれた町。

「21世紀健康増進ネットワーク事業」で、公園や遊歩道をネットワーク化し「自然に恵まれた健康で文化的な住みよいまち」の実現を目指す。

「ようよう坂町ウォーキング」、広島ベイマラソンなど各種イベントと連携し誘客を図っている。

【質問議員と内容】

就学時の保護者負担の軽減を  
家城 功 議員

職員人材育成の方策を  
勢旗 毅 議員

養蚕復興で再びこの地に活力を  
服部 博和 議員

どうする 与謝野町の産業・仕事  
小林 庸夫 議員

観光振興ビジョンを問う  
多田 正成 議員

生活実態調査をどう生かすのか  
谷口 忠弘 議員

与謝の海病院、脳外科の再開を一刻も早く  
畠山 伸枝 議員

住民自身が行政サービスを決める町  
野村 生八 議員

児童数増に努力を  
有吉 正 議員

現状の入札制度に問題はないか  
赤松 孝一 議員

住民説明なしに「税の共同化」か？  
伊藤 幸男 議員

どこまで具現化？広域ゴミ処理計画  
井田 義之 議員

国の新経済対策への取り組みは  
浪江 郁雄 議員

活力ある観光まちづくりを  
今田 博文 議員

6月定例会は14人が質問しました

ここが聞きたい

就学時の保護者負担の軽減を  
負担軽減のため見直しをはかる



家城 功



入学用品

問

子どもが中学校に入学する時、準備に係る費用は、家計の大きな負担となっている。1人当たり約10万円から15万円の支払いを1ヶ月の間にしなければならぬ。①義務教育を受けるためのお金がかかり過ぎる。見直し等が必要では。②制服や体操服等は学校指定になっており独占的な販売体制になっている。学校への指導はどうなっているのか。又見直しは、③特に厳しい景気の中、新たな融資制度を。

教育長

①今でもできる限り努力してきている。更に負担が軽減できるための努力をし見直しを図る。②地域の店を守るために指定をしている。学校との連携を深め見直しや改善に努力する。

町長

③今現在、新しい融資制度は考えていない。色々な意見も聞き検討はする。

商品券事業について

①追加発行は。②この事業の見直しは。③商品券も良い事業だが活性化につながる事業がもっと色々ある。商工会等と連携を深め、行政としてやれる事を協議し、有効的な地域商業活性化を。町長 ①追加発行はない。②③商工会等と連携をとって活性化につなげたい。

# 養蚕復興で再びこの地に活力を

## 一度衰退した産業の復興はリスクが大きい



服部 博和

**問** 節約志向の中にあつても、健康や食の安全に対する意識は高い。その為安全な特産物の開発が各地で盛んだ。一方その土地で受け継がれている「うまいもん」や「体に良いもん」を見直し、町おこしに繋げていくのが行政の手腕だ。わが町でもこれらに着目し、手は打たれてきた。ひとつは「豆っこ米」であり、もうひとつは「シルクパウダー」である。豆っこ米は順調に推移しているものの、シルクパウダーにはかつての面影は見られない。桑を栽培し、蚕を飼い、それから取り出した絹からパウダーを生産する一環システムの確立によって、食の安全が保障され、より強烈的な



シルクパウダー

打ち出しが可能となる。又最大のメリットは雇用対策や養蚕産業への就労が可能となることである。地場産業の推奨と雇用対策の双方が適えられるこの事業に、今行政は積極的に取り組む必要があると思うのだが。

**副町長** 織物産地、養蚕が行われていた歴史、気候風土などからして全く成り立たない産業だとは思われないが、一度衰退した産業を復興するのはリスクが大きい。

## 観光復興とビジョンを問う

### 皆さんの力を借りたい

**問** 当町の歴史、文化にふさわしいテーマのビジョン「美心与謝野」が掲げられたが、今後どの様にとりくまれるのか。

**町長** 与謝野町のイメージを醸し出す。正に本町の「観光復興の教科書」議員ご指摘の通り町としては町民の皆様との協働により、計画を如何にして実現していくかが重要だ。

**問** 当町は真の観光地として名乗れるところではないだけに、よほどの仕掛け仕組みがなければ観光として成り立たないが。

**町長** 当、町内には歴史的、文化的、産業的にも色んな種類の産業が混在している。自然も豊かな町で全て見る人によれば観光と言う事です。100人が物見遊山の方も観光ですが、一人二人の方がこの町の良

さを活かした色々な事を考えて頂くのも観光だと思ふ。

**問** 観光に対する観点が異なると、地域や当町にとって経済的効果が起るような取組がされてこそ、地域活性化になりそのためのビジョンへの取り組と考えるが。

**町長** 目標を掲げた以上それに向かつて進んでいく。あらゆる分野で皆さんの力をお借りしたい。



多田 正成



期待される工芸の里

# 与謝の海病院、脳外科の再開を一刻も早く 府に強く要望している



畠山 伸枝

社会保障のあるべき姿をどう考  
えるか。  
**町長** 増大する医療費を誰が負  
担するか、将来のことを  
考えて国は方向性を示すべき。  
福祉や医療等見直しをして、皆  
が安心して暮らせる国であってほ  
しい。

**問** 与謝の海病院の脳神経  
外科が休診になり、北  
部の中核病院として機能しな  
くなっている。

国は毎年医療費を抑制し、  
医師や病院を減らす方向を明  
確にしてきた。

このままでは地方の医療は  
崩壊してしまふ。

くり返し強く再開を求めて  
いただきたい。

**町長**

憂慮すべき事態。  
2市2町揃って知事

に強く要望してきた。

**医療制度の改悪**

**問** 福祉のためだと、消  
費税が導入されて20年。

窓口負担は本人が1割から  
3割に、高齢者には差別医療。  
国保料は高すぎて払えない家  
庭が増えた。



再開を望む脳神経外科

**医療費は無料が当然**

**問** 窓口負担が通院・入院と  
も3割という国は主要国

にはない。万一のときのために  
高い保険料を払っているが、

**町長**

高福祉高負担にするか、  
低福祉低負担にするか、  
国をあげての見直しが必要。

## 児童数増に努力を

## 岩屋小児童数の 悲しい状況は認識



有吉 正

**問**

「教育・保育環境  
のあり方に関する  
提言書」が、検討委員会  
から出された。児童・生  
徒数の将来予測の中で、  
12年後（平成32年）にい  
たる数字の根拠は

**教育長**

平成8年生  
まれから平

成19年生まれの子どもの  
住民登録人数を調査し、  
過去12年間の状況を踏ま  
えて、一定の計算式によ  
って推計をしたものであ  
る。  
今後自動車道路・分譲  
宅地など地域の開発・新

しい団地の  
建設など状  
況によって  
は、この推  
計を上回っ  
ていくこと  
も考えられる。例えば桑  
飼地区には府営団地が建  
っている。

**問**

合併して与謝野町  
になってからも、  
何度も公営の集合住宅建  
設をお願いしている。福  
祉の里の地元として、岩  
屋小の現状と将来がたま  
りにも悲しい。

**副町長**

よほど特殊  
な事情が無  
い限りは、府内どの地域  
においてもあらたな府営  
住宅を建てることは、非  
常に難しいという話を承  
っている。

**町長**

岩屋の子ども  
たちの人数を  
見ると悲しい状況で、何  
らかの手立てが必要だと  
重々承知をしている。

地区名	学校名	18年	21年	24年	27年	32年
加悦	与謝小学校	91	95	90	74	68
	加悦小学校	244	237	205	169	125
	桑飼小学校	110	111	125	120	122
野田川	三河内小学校	192	174	134	100	63
	岩屋小学校	65	57	44	34	23
	市場小学校	241	228	201	162	119
	山田小学校	120	129	114	99	87
岩滝	石川小学校	134	121	114	107	95
	岩滝小学校	400	355	309	308	279
<b>小学校計</b>		<b>1597</b>	<b>1507</b>	<b>1336</b>	<b>1173</b>	<b>1049</b>

教育・保育環境のあり方に関する提言書より  
児童数の推計

# 住民説明なしに「税の共同化」か？

## 広域連合結成の後、住民説明をする

**問** 百年に一度という

深刻な経済状況に突入している中、雇用悪化と社会保障の後退で、町民の暮らしは重大な事態になり、町税も払いたくても払えない状況に置かれています。こうした中、京都府は、「税務の共同化」を来年1月から、徴収業務の実施に向け、強引に推し進めています。その目的として、税務



伊藤 幸男



野田川庁舎の税務課

行政の充実と徴収率の向上をあげ、「滞納者に対する効果的な処分」「断固たる滞納処分の実施」

をあげています。最大の狙いは効率化ですが、最大の納税者を抱える京都市が入っていないことも問題です。実施理由に「地方分権」をあげてるが、「地方分権」というなら「住民自治の拡充」こそ求められているのではないのか。また、住民への事前説明が、全府下的にもまったくできていない

**町長** 本町も、収納率は高く、滞納対策は大きな課題です。住民説明については、広域連合を立ち上げた後、速やかに住民への徹底を図りたい。

# 国の新経済対策への取り組みは

## 温暖化・少子高齢化・ 安心安全を中心に予定



浪江 郁雄

**問**

国の新年度、補正予算で示された経済対策では、未来の成長につながる新しい分野、特に環境に重点を置いて投資している。スクールニューデール構想は、太陽光パネルを設置する公立小中学校を、現在の約10倍の1万2千校に。また、省エネ改修や耐震化、地デジテレビや電子黒板などICT（情報通信技術）環境の整備を進め、教育環境を充実させるものだ。当町の取り組みは。

**町長**

学校ICT環境整備事業として、地デジ対応テレビ、電子黒板を整備する。

**問**

環境問題を解決するためには、地域の取り組みが不可欠である。地域が確実に実施し、当面の雇用創出と、中長期的に持続可能な地域経済社会の構築を目的とし、環境保全に取り組み、地方公共団体への支援策として、「地域グリーンニューデール基金」が3年間の時限措置として創設される。地域の活性化と低炭素化・エコ化を同時に推進できる、また新たなチャンスになるが。

**町長**

基金を積み立てる府と調整しながら、対象となる事業があれば利用していきたい。



始まる電子黒板授業

グリーン・ニューデールとはグリーン（自然）エネルギーの導入による内需刺激の経済対策と、地球環境の改善（グリーン化）を図る政策。

# 職員人材育成の方策を 自ら歩むべき道を定める方針で



勢簗 毅



旧加悦庁舎

**問** 国をあげての行革指向の中で職員の減少は避けられない。必要な公的サービスを確保するためにも、人材育成は重要だ。

**町長** 職員の持てる能力を發揮できる制度の構築が必要で、自己啓発を基本に人材育成を推進している。

**問** 行政課題に重点化された組織になっているか。

**町長** 合併以降約1割の職員が減ったこともあり庁舎の統合を含めて機構改革は喫緊の課題だ。

**農地法改正にどう対応**

21年度の改正で権利取得の設定主体が知事から農委に変更になる。下限面

積要件緩和の考え方は。

**農業委員会**

近隣の委員会とも連携し、柔軟に対応して行きたい。

**農作業料金を細かく**

農作業料金の基準についてもっと細かく。農業委員会で、大雑把な基準なのに聞いて欲しい。

**旧加悦町役場どう活用**

文化財の保護から活用が課題になってきた。旧加悦町役場活用の基本コンセプトは。

**教育長**

暮らしづくりを大切にしたい町づくり観光を考えている。

## どうする 与謝野町の産業・仕事

### 与謝野町産業振興ビジョン

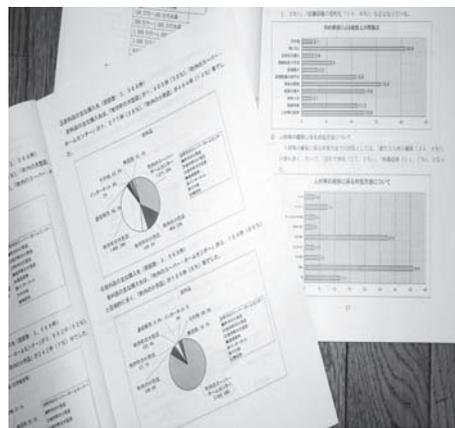
### につなげたい



小林 庸夫

**問** 今年1月に実施された町民の生活実態調査から町に対する意見・要望の半数以上が雇用の確保、企業誘致、少子化対策、公共事業、農業や織物業振興対策など仕事・産業に関連する部門で占められている。

なかでも若者が定住する町にという意見が数多くあり真剣な訴えが目につく。あわせて地場産業の激減ぶりも著しい。与謝野町だけのことではないが10年、20年後のこの町をどうするのか丹



生活実態調査を活かせ

工、京丹後市、京都府との連携のもと行政努力がみえる活動を織物業以外にも含めて進めていただきたい。例えば異業種を含めたプロジェクトチームの立ち上げとか町内産品の大展示会など町外の方にPRして町に来ていただく、見ていただく場づくりなど危機感をもって取り組んでいただきたい。

**町長**

平成14年調査と比較して一段と厳しくなっている。元気な町にこの思いは同じで短期、中期、長期に分けて対応可能なものを各課に指示している。

丹工、京都府とも協力し産業をどうするか具体化をめざしての計画づくりを進める。

# 生活実態調査をどう活かすのか

## 今後の施策に活かしたい



谷口 忠弘



求められる雇用の場

**問**

たくさんのご意見、要望がある中、特に多く見られる雇用、企業誘致、子育て支援について質問。雇用について、今般国の雇用対策における交付金の活用状況は。

**町長**

現在32名の雇用を行うこととして、担当課で職種・期間などの項目で登録していただいている。今後でもできるだけ仕事を提供していきたい。企業誘致は難しいテーマだが、その

**町長**

努力が足りない。もう少し広域的に捉え、他市町との連携を図るべきと思うが。

**町長**

情報収集に努めているが難しい。今後は企業訪問とか近隣の市町の首長さんとの協議の場も考えていきたい。

**問**

子育て支援の中で保育料の値下げをしてほしいとの要望が多いが。

**町長**

当町の子育て支援策は、他市町に比べ充実していると思う。保育料については厚生労働省の基準より低く設定しており、今のところ考えていない。

**問**

保育料を今後下げるには、現在ある8保育所の統廃合は避けて通れないのでは。

**町長**

今は統廃合については考えていない。

## 住民自身が行政サービスを決める町

### 地域協議会は住民から



野村 生八

**問**

21世紀型の町づくりは、行政サービスにの町づくりを目指すべきではないか。

そのために、地域協議会にはなくてはならない機構がある。

1つ目に、各地域に役場の出先機関が必要だ。

2つ目に地域協議会で施策や予算を決める議会が必要だ。

3つ目に、住民による「行動委員会」が必要だ。介護・医療・福祉や環境や安全で安心な子育てや防災など、その地域の切実な課題ごとに、住民自らが部門ごとの

委員会を作り活動する。

4つ目に、予算を配分することが必要だ。

今こそ地域協議会で、住民による行政サービスを行う町づくりの時、より小さな単位から組み立ててなおす時だ。

**町長**

「小さな単位から組み立てなおす」ことは納得できる。小さな積み上げが大きなものになり、目的を達成できる。

新たな地域協議会を立ち上げることは、「区」自治組織との二重構造になると感じている。しかし、住民から生まれる地域協議会を否定するものではない。



公民館は地域づくりの中心

# 現状の入札制度に問題はないか

## 業者間の談合と官製談合の防止



赤松 孝一



公正な入札制度を

**問** 一般競争入札の拡大、総合評価方式の導入・拡充、最低制限価格の公表・非公表、入札監視委員会等の第三者機関の設置に対する所見を問う。

**町長** 条件付一般競争入札、総合評価方式を検討。業者間による談合、官製入札監視委員会等の第三者機関の設置は前向きに考える。

**問** 「教育・保育検討委員会」から本町の教育・保育の将来の適正規模適正配置について問う。

**町長** 今すぐ結論は出せない。教育委員会も含めた新しい組織を立ち上げて、十分時間をかけて検討する。

用した地域振興に、町長の手腕を発揮されたい。

**町長** リフレかやの里、クアハウス岩滝、野田川コースセンター・森林公園などは指定管理者制度により運営する。しかし財源には限りがあるから、施設の維持は、将来的には取捨選択をしなければならぬ。いつかくるかと考えている。

**問** 指定管理者制度と第3セクターを活用

指定管理者制度と第3セクターを活用

# どこまで具現化？広域ゴミ処理計画

## 丹後2市2町で

## 研究会等立ち上げ急ぎたい



井田 義之



期限の迫る焼却場（宮津市）

**問** 宮津市で生ゴミの焼却をお世話になつて、早や8年になる。当初、地元とのいろいろな問題もあり、次の新施設計画とセットで、合意に達した経緯もある。現施設の使用期限があと数年と迫ってきた。次なる施設の計画内容が私達には何等説明されない。どうなっているのか。

**町長** 平成25年度末考えており、新工場の建設を急ぐ必要も充分承知している。市町間や府等指導機関の調整に時間を要しているが、今後、丹後2市2町で焼却方法等の検討を進める研究会を立ち上げ、慎重に計画を進めたい。

**3億7千万有効活用を** 地域活性化・経済危機対策臨時交付金・3億6千8百万円が与謝野町に入ってくる。当町の活性化に活用できる交付金であると認識している。町内に於ける企業・商店対策と同時に雇用に関連しなければならぬ。単年度の実行が原則であるがその手法は、

**町長** 交付金を上回る5億6千万円の補正計上する。事業の多くは町内業者で受注可能と考えている。早期の実施に全職員一丸となつて取り組んでいく。

町長 平成25年度末考えており、新工場の建設を急ぐ必要も充分承知している。市町間や府等指導機関の調整に時間を要しているが、今後、丹後2市2町で焼却方法等の検討を進める研究会を立ち上げ、慎重に計画を進めたい。

町長 交付金を上回る5億6千万円の補正計上する。事業の多くは町内業者で受注可能と考えている。早期の実施に全職員一丸となつて取り組んでいく。

# 活力ある観光まちづくりを

## 観光振興ビジョンを推進する

**問** 資源や歴史など、どんな町にも「観光」対象になる物はあるはず。

物語をつけ、イベントを組むことにより、外へ発信されていくことになる。町の観光振興ビジョンが策定された。基本方針は。

「丹後天の橋立」に指定され、緑豊かな自然景観や、与謝野鉄幹・晶子のゆかりの地、文学の町として情報発信している。ちりめん街道、SL広場など歴史的にも価値のある観光資源がある。さらに磨きをかけながら丹後の観光を担っていく。

**町長** 観光振興による地域経済の活性化に向け農業、織物業の振興と併せて取り組んでいく。

**町長** 「丹後天の橋立 大江山国定公園」に指定され、緑豊かな自然景観や、与謝野鉄幹・晶子のゆかりの地、文学の町として情報発信している。ちりめん街道、SL広場など歴史的にも価値のある観光資源がある。さらに磨きをかけながら丹後の観光を担っていく。

**町長** 自然や歴史・文化資源を「ほこりづくり」観光施設や旅館・ホテルなど観光客に提供できるサービスを「もてなしづくり」農産物やシルク製品などを「ものづくり」と位置づけて推進する。

**町長** 観光振興による地域経済の活性化に向け農業、織物業の振興と併せて取り組んでいく。

**町長** 「丹後天の橋立 大江山国定公園」に指定され、緑豊かな自然景観や、与謝野鉄幹・晶子のゆかりの地、文学の町として情報発信している。ちりめん街道、SL広場など歴史的にも価値のある観光資源がある。さらに磨きをかけながら丹後の観光を担っていく。

**町長** 観光振興による地域経済の活性化に向け農業、織物業の振興と併せて取り組んでいく。

**町長** 「丹後天の橋立 大江山国定公園」に指定され、緑豊かな自然景観や、与謝野鉄幹・晶子のゆかりの地、文学の町として情報発信している。ちりめん街道、SL広場など歴史的にも価値のある観光資源がある。さらに磨きをかけながら丹後の観光を担っていく。



今田 博文



ちりめん街道

### AED講習会

6月16日、議員がAED（自動体外式助動器）講習を受講しました。

学校などに加え、公民館、グラウンド、体育館にも新たに設置されることになり、早期救命措置の重要性を踏まえ、使用方法を習得するために実施しました。



### 豊岡市議会が来町

7月1日豊岡市議会（広報特別委員会）が、議会広報づくりの参考にと訪問されました。

当町の編集体制や作業内容について説明のあと、お互いの編集方針などについて意見交換するなど有意義な研修になりました。



視察風景

## まちの宝 子どもページ 与謝保育園の紹介

園舎からは一望に大江山連峰・加悦谷平野が見渡せ、四季を通じて与謝の自然に恵まれた環境の中に建っています。

安心できる環境の中で、子ども一人一人を大切にし保護者と共に子どもの成長を見守り、地域に愛される保育園を目指しております。

一時保育事業も行っており、お母さんたちに御用がある時は一時的にお預かりし、園児たちと一緒に過ごしていただいております。

園児数は40名と少ないですが、少人数ならではの家庭的な雰囲気の中で異年齢で仲良く一緒に遊んだり散歩に出かけたり、絵本の読み聞かせや体のリズム・運動遊びを通じた体力作りなど楽しいことをいっぱい経験をしています。

梅雨の晴れ間の日差しは「夏の到来」を感じさせ、光と水しぶきに輝く子どもたちの顔がまぶしく、夏の太陽をいっぱい浴びながら、大好きなどろんこあそびや水あそびも始まっています。また年長児が朝・夕の水やりをして育てている夏野菜(キュウリ・万願寺・トマト他)は今ではたくさんの収穫が出来、地域の方からも頂いた野菜も一緒に給食で食べています。自分たちが育てた野菜はとっても美味しく、嫌いな野菜も食べられるようになった園児もいます。

保育園の夏祭りなどの行事もたくさん待っています。これからの「夏」元気いっぱい遊びたいと思います。



楽しい集い

健全な福祉の町づくりをめざすには、地域社会の中で暮らす人達(各種団体等々)が共に支えあう、助けあうための地域のつながりが大切であることを、改めて痛感した次第です。

講演・お食事会など催され大変喜ばれました。  
食事は、各地域のボランティアの皆さん60名による幕の内弁当・ビール・お酒・おつまみなど約4時間の楽しい語らいのひとときを過ごされました。

過日、社協では、ひとり暮らしの集いが140名の方をご招待し、演芸・講演・お食事会など催されました。

ちよつと  
ひとこと

「ひとり暮らしの集いに思う」

細井秀治



高齢者を取り巻く社会環境は厳しい。

少子・高齢化社会が進行の中で、核家族化が進み、わが国の高齢者人口は、早晩、全人口の3〜4人にひとりが高齢者という時代がやってくる。

ちなみに、与謝野町ひとり暮らし高齢者(65歳以上)は、1295人女性1011人(78%)

男性284人(22%)となっており、昨年からは今年にかけて約100人がひとり暮らしとなりました。

## お知らせ

9月定例会の予定

招集日	9月 3日
一般質問	9月14日
	9月15日
	9月16日